

平成30年7月豪雨災害の現状について (第62報)

1 人的・物的被害の状況

(1) 人的被害 (12/16 現在)

区分	人数	備考	
死亡	28名	直接死	25名 天応12名, 吉浦3名, 安浦4名, 中央2名, 阿賀1名, 音戸2名, 蒲刈1名
		関連死	3名
負傷	22名	重傷5名, 軽傷17名	

※ 負傷者数は、豪雨災害の直接起因による人数 (H30.7.6~8)

(2) 家屋の被害状況 (12/15 現在)

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	床下浸水	計
324	133	766	1,262	741	3,226

※ り災証明に係る現地調査完了件数による。

(3) 公共施設等の被害状況 (H31.2.28現在)

区分	被害施設数・箇所数等	主な被害施設等
① 公共施設 (学校, 福祉, 環境衛生, 産業振興施設等)	72施設	天応市民センター, 天応中学校, 安浦中央保育所, 呉市斎場, グリーンピアせとうち
② インフラ	941か所	
公園	12か所	二級峡公園, 串山公園
土木施設 (道路・河川等)	342か所	市道内海市原線, 真光寺橋
農林施設 (農道・林道等)	251か所	農道豊浜大橋線, 林道郷原野呂山線
港湾・漁港施設	24か所	川原石第1物揚場, 仁方川尻新開護岸
上下水道施設	312か所	二級水源地, 柳迫第一ポンプ所
③ 普通財産	21施設	山林 (苗代町, 豊浜町, 川尻町)

2 避難勧告等の発令基準の特例運用

地区・町名		土砂災害	洪水災害
安浦	安浦町大字中畑	○	○
	安浦町中央北1丁目, 安浦町中央1~5丁目, 安浦町内海北1~4丁目, 安浦町内海南1丁目	—	○

※ 上記の特例運用とは別に、平成30年7月豪雨により土砂災害が発生した地域については、避難勧告等の避難情報を通常より早めに発令する運用を行っています。避難勧告等を早めに発令する可能性がある地域については、呉市ホームページでご確認いただけます。

3 仮設住宅等の状況 (12/16 現在)

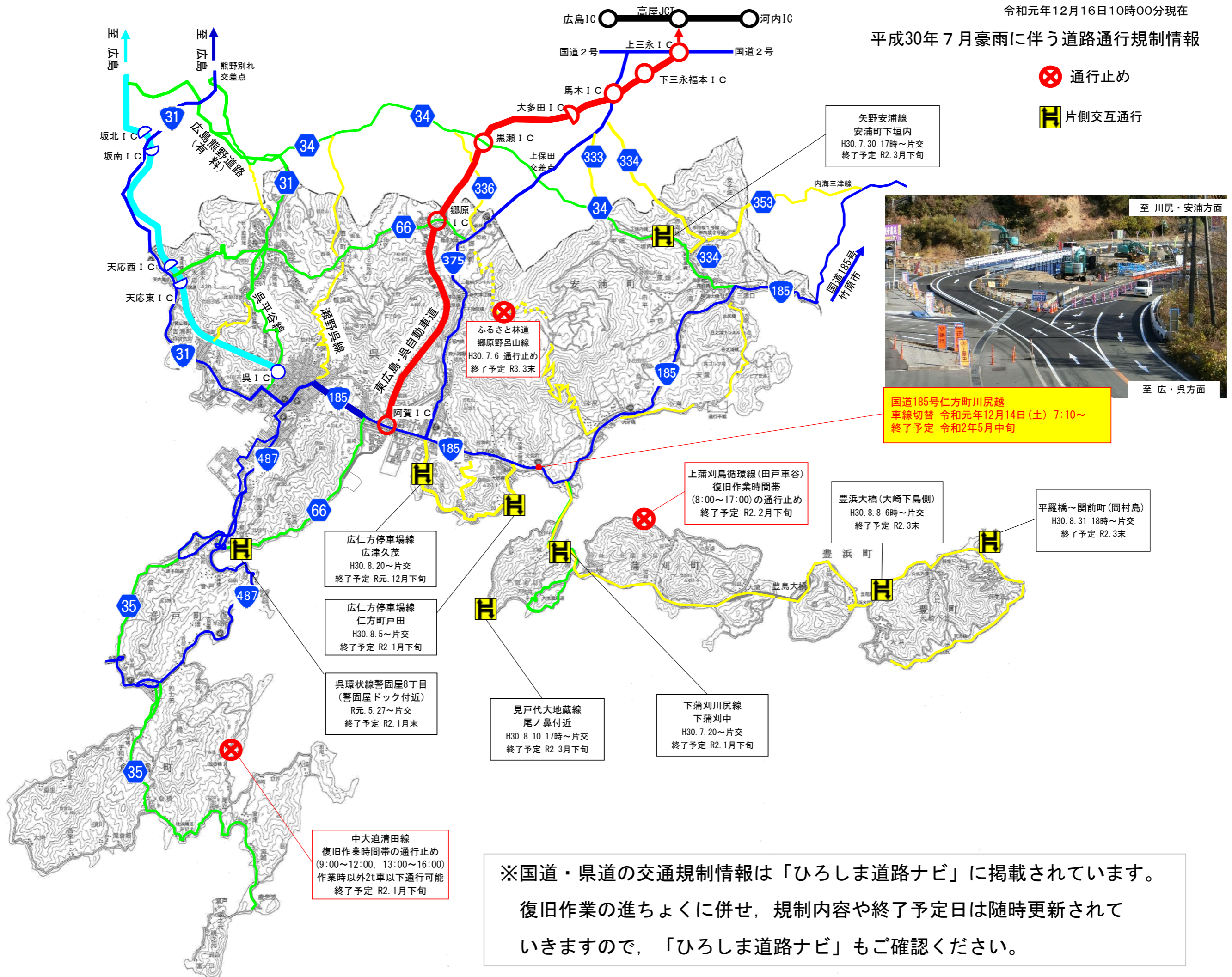
住宅の種類	入居世帯数	備考
公営住宅等	23世帯	市営16, 県営7
応急仮設住宅	借上げ型	74世帯 民間借上住宅
	建設型	40世帯 天応31, 安浦9
合計	137世帯	

※ 応急仮設住宅等における提供期限が近づいている方については、個々の事情に応じ、提供期間の更新、公営住宅の優先入居などの対応を行っています。提供期限を超えた方については、関係機関と連携し、本人の意向を踏まえて対応しています。

4 平成30年7月豪雨に伴う規制中の道路 (12/16 現在) 【別紙参照】

※国道185号仁方町川尻越 12月14日から車線切替 (令和2年5月中旬終了予定)

平成30年7月豪雨に伴う道路通行規制情報



※国道・県道の交通規制情報は「ひろしま道路ナビ」に掲載されています。
復旧作業の進ちよくに併せ、規制内容や終了予定日は随時更新されて
いきますので、「ひろしま道路ナビ」もご確認ください。

スクールカウンセラーの派遣による児童生徒の心のケア及び
教職員を対象とした「児童生徒の心のケア」に関する研修

1 スクールカウンセラーの派遣・研修（11月30日現在）

(1) 派遣した学校・避難所

小学校	中学校	避難所
11校	8校	3カ所

(2) 派遣日数・カウンセリング人数（のべ）

日数	カウンセリング人数		
	小学生	中学生	保護者
356日	399人	169人	99人

※ 緊急な状態の（急いで病院につなぐような）児童生徒はいない。

(3) 職員研修（のべ）

87回 【研修内容例】 全体研修・個別の子どもに関わるケース会議

2 今後（12月2日以降）の派遣について

(1) 継続支援が必要な児童生徒及び学校数

小学校
3人
3校

(2) 派遣のペース及び学校数

年度末まで、県のスクールカウンセラーを月1回～2回のペースで派遣	3校
----------------------------------	----

※ ただし、緊急の場合は、呉市のスクールカウンセラーを派遣する予定

- スクールカウンセラーとは、臨床心理についての専門的な知識・経験を有する専門家であり、学校で児童生徒及び保護者からの相談を受けるとともに教育相談に係る教職員に対する助言・援助などを行っている。